



OYAMADA
避難用すべり台 ベストセーフティー【製品案内】
Evacuation Slide "BestSafety" Product Catalog

はじめに

本製品案内は、株式会社小山田鉄工の避難用すべり台ベストセイフティーシリーズの中でも、一般的にお問合せされることが多い製品や項目に関して、その概要をまとめたものです。設計に際しては、別途弊社標準図面集、消防関連法規等をご覧になり、所轄消防署と協議の上で検討を行うことを推奨いたします。また、誠に申し訳ないことですが、製品の全てについて記載されているものではないので、本案内に記載されていない製品に関するご質問などは、御手数ですが弊社までお問合せいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

→避難用すべり台ベストセイフティーとは >>P2-3


目次

避難用すべり台ベストセイフティーとは	2
ベストセイフティー ON 型（認定番号 たいー 231）	4
ベストセイフティー ON-S 型（認定番号 たいー 242）	5
ベストセイフティー ONL 型（認定番号 たいー 258）	6
ベストセイフティー ONL-S 型（認定番号 たいー 259）	7
ベストセイフティー OT 型（認定番号 たいー 125）	8
ベストセイフティー OT-S 型（認定番号 たいー 126）	9
ベストセイフティー OTP 型（認定番号 たいー 173）	10
ベストセイフティー OTP-S 型（認定番号 たいー 174）	11
ベストセイフティー OB 型（認定番号 たいー 118）	12
ベストセイフティー OB-S 型（認定番号 たいー 119）	13
ベストセイフティー OBL 型（認定番号 たいー 120）	14
ベストセイフティー OBL-S 型（認定番号 たいー 121）	15
ベストセイフティー OBK 型（認定番号 たいー 122）	16
ベストセイフティー OBK-S 型（認定番号 たいー 123）	17
ベストセイフティー OBV 型（認定番号 たいー 124）	18
ベストセイフティー OBV-S 型（認定番号 たいー 217）	19
共通項目・仕様等	20
避難用すべり台ベストセイフティー 一覧表	20
認定品制度について	20
鋼製すべり台におけるメッキ・仕上塗装に関して	20
本来の用途と使用上のご注意	21
維持・管理方法	21
耐用年数について	21

- 本製品案内の内容は 2015 年 4 月現在となっております。
 - 品質改善のため、製品の仕様などは予告なく変更される場合がございます。
 - 本製品案内中の写真・画像は実際の製品や現行仕様と異なる場合があります。
 - 本製品案内中の写真・画像には追加の塗装や柵など弊社製品ではないものが含まれていることがあります。
 - 本製品案内の内容は予告なく変更される場合があります。
- 予めご了承ください。

本製品案内中の文章（引用箇所を除く）、画像などの著作権は小山田鉄工に帰属します。
本製品案内の無断転載、加工、改変、複製その他の行為を禁じます。

"用途で選ぶ" かんたん製品インデックス



>>P4-5

- 敷地がせまい
- らせん形状すべり台を設置したい
- デッドスペースを小さくしたい

ON型
ON-S型

1



>>P6-7

- 敷地がせまい
- ルーバー付きすべり台を設置したい
- デッドスペースを小さくしたい

ONL型
ONL-S型

2



>>P8-9

- 直線形状のすべり台を設置したい

OT型
OT-S型

3



>>P10-11

- 降下方向を変えたい
- 変形敷地で避難空地がとれない

OTP型
OTP-S型

4



>>P12-13

- らせん形状すべり台を設置したい

OB型
OB-S型

5



>>P14-15

- ルーバー付きすべり台を設置したい

OBL型
OBL-S型

6



>>P16-17

- すべり台に補助ステップがほしい

OBK型
OBK-S型

7



>>P18-19

- すべり台に階段もつきたい

OBV型
OBV-S型

8

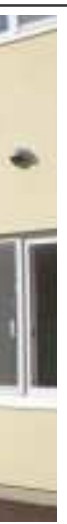
避難用すべり台ベストセーフティーとは



避難用すべり台ベストセーフティーは、消防法第25条にもとづき、(一財)日本消防設備安全センターによる認定を受け

毎年多くの犠牲者を出している火災。痛ましい火災時死亡事故は、火災によって生じた有毒ガスが、階層で逃げ遅れた場合、とりわけそれが病院や高齢者施設など、命が失われる大惨事に発展する可能性をもっている。ベストセーフティーはすべり台の特性を生かして、避難が可能です。

(一財)日本消防設備安全センターによる認定を受けている。いざという時のために、ベストセーフティーの



ベストセーフティー導入のメリット

- あらゆる建物に設置できます
- 少ない時間で多人数の脱出ができます
- 複雑な操作は不要です
- 誰でも簡単に降下できます
- 脱出方法を探して迷う事はありません
- 設置にスペースを取りません
- 適切な保守点検をすれば長寿命です
- PL 保険に加入しています

セーフティーは、消防法施行 （財）日本消防設備安全 協会認定、避難器具です。

火災事故のニュースは後を絶ちません。その原因のケースが大半を占めます。特に高層ビル、福祉施設、幼稚園などの建物の場合、多くの方が利用されています。高齢者や体の不自由な方やお子様でも簡単に避難する

ことができます。安全に受けた、生命を守るすべり台。ベストセーフティー導入をご検討ください



省スペース避難用すべり台

ベストセーフティ ON 型 (認定番号 たいー 231)

特徴

省スペース型らせん式すべり台です。敷地に余裕のない建物などでも設置できるように、占有面積を抑えたコンパクトな設計となっており、最小直径 1,318mm[※]を実現しました。(※階高等によって変わります) 基本的な構成材料はスチールです。すべり面には耐久性の高い SUS304 ステンレス板を使用しており、滑降性能を長期間保持します。

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	無
設置可能階数	5 F (4 層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	亜鉛メッキ処理 ^{※1} スチール ^{※2}		
すべり面	ステンレス ^{※3}	備考	
仕上塗装	ポリウレタン樹脂塗装 (鉄部)		

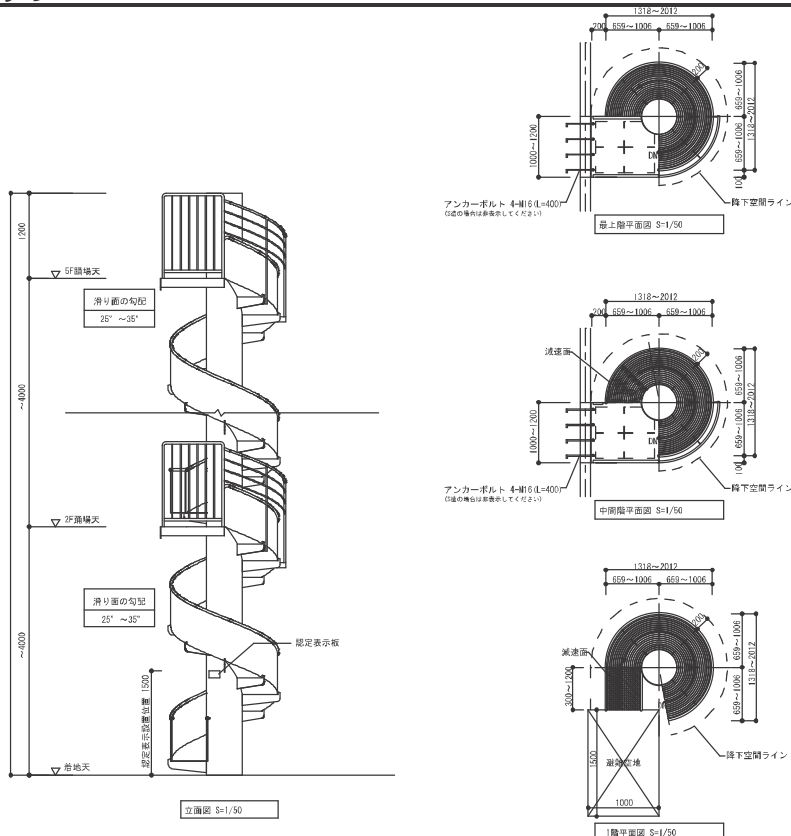
※1 溶融亜鉛メッキ、電気メッキであって、いわゆるドブ漬ではありません。
 ※2 SS400、STK400、SR235 等です。 ※3 SUS304 です。

ベストセーフティ ON 型



図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(別) 日本消防投資安全センター監査済
 避難用すべり台 ベストセーフティ ON 型 認定番号 たいー 231 号

使用材料: すべり面のみステンレス 他はJISと異なる
 ステンレス材: SUS304 鋼材: SS400、STK400、SR235
 樹脂はステンチング鋼、STK材はステンチング鋼とする
 SUS材、ガンチ鋼、ボルトナットはステンチング鋼とする (浴槽裏面メッキ処理とする (浴槽裏面ローバル補修)
 SUS材は400級相当品 (浴槽裏面用相当品)
 塗料: エポキシ樹脂 下地処理: ウレタン樹脂 仕上塗装: 電鍍焼付 単色塗
 滑降面は600mm幅以上、等間隔にクリアランスとする。
 基礎工事、アンカーボルト埋設、6ヶ月程度工事完了後滑り台工事に含まないこととする。

ベストセーフティー ON-S 型 (認定番号 たいー242)

特徴

ON 型を基本に、構成材料を全て SUS304 ステンレスとしたタイプです。

高耐候性とメンテナンスフリーが期待できる高性能のすべり台です。

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	無
設置可能階数	5 F (4 層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	ステンレス※1		
すべり面	ステンレス※1	備考	
仕上塗装	無		

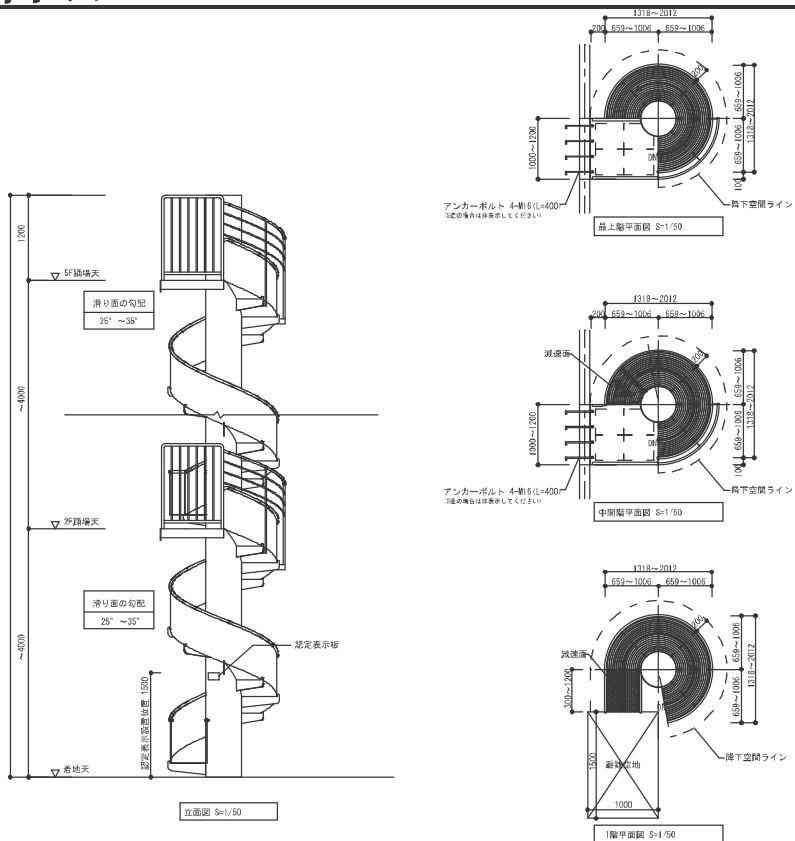
※1 SUS304 です。



ベストセーフティー ON-S 型

図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(財) 日本消防設備安全センター認定品
 遊楽用すべり台 ベストセーフティー ON-S 型 認定番号 たいー242 号
 使用材料: 全てステンレスとする
 ステンレス材: SUS304
 塗装: 銅粉、手塗は400標度研摩仕上げ (取扱要領参照)
 造り力は800N/m²以上、使用コンクリートはF4級とする。
 減速部、アンカーボルト埋設、電気接合等は滑り台工事に含まないこととする。

ルーバー付省スペース避難用すべり台

ベストセイフティー ONL 型 (認定番号 たいー258)

特徴

省スペース型らせん式すべり台 ON 型に縦格子状のルーバー付タイプが登場しました。

外側にルーバーがあることで安心感が増し、より高層の建物に適しています。

(5フロア以上ある建物にすべり台を設置するときは、ルーバーが必須となります。)

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	有
設置可能階数	10 F (9 層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	亜鉛メッキ処理※1 スチール※2		
すべり面	ステンレス※3	備考	
仕上塗装	ポリウレタン樹脂塗装 (鉄部)		

※1 溶融亜鉛メッキ、電気メッキであって、いわゆるドブ漬ではありません。

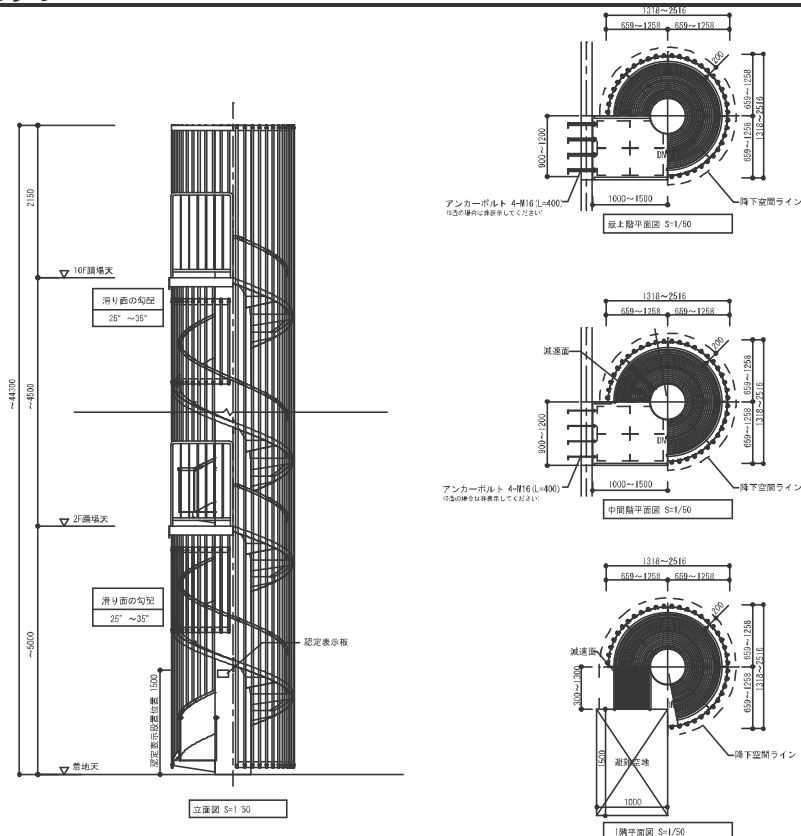
※2 SS400、STK400、SR235 等です。 ※3 SUS304 です。

ベストセイフティー ONL 型



図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(財) 日本消防設備安全センター認定品
避難用すべり台 ベストセイフティー ONL 型 認定番号 たいー258 号

使用材料：滑り面のステンレス 他はJISとする
ステンレス材：SUS304 一部鋼材：SS400、STK400、SR235
鋼材はJIS規格、SUS材はJIS規格の物とする
SUS材、ガンデ業、ボルトナットは防錆処理済、溶融亜鉛メッキ処理とする (海棲部所ローバル補修)
SUS材は4000時間保証 (90℃塩水噴霧試験)
鋼材：エポキシ樹脂 下地塗膜 フレタン樹脂 仕上塗膜 電鍍鋼板 単色塗
色はJIS規格等 2本上、滑り面カラーはJISとする。
基礎工事、アンカーボルト埋設、GVL設置工事は滑り台工事に含まないこととする。

直線式避難用すべり台

ベストセイフティー OT 型 (認定番号 たいー 125)

特徴

直線式のもっともベーシックなタイプの避難用すべり台です。

基本的な構成材料はスチールです。すべり面には耐久性の高い SUS304 ステンレス板を使用しており、滑降性能を長期間保持します。

製品仕様

形式	直線式	ルーバー	無
設置可能階数	2 F (1層) まで	屋根	無
主要構成材料	亜鉛メッキ処理※1 スチール※2		
すべり面	ステンレス※3	備考	
仕上塗装	ポリウレタン樹脂塗装 (鉄部)		

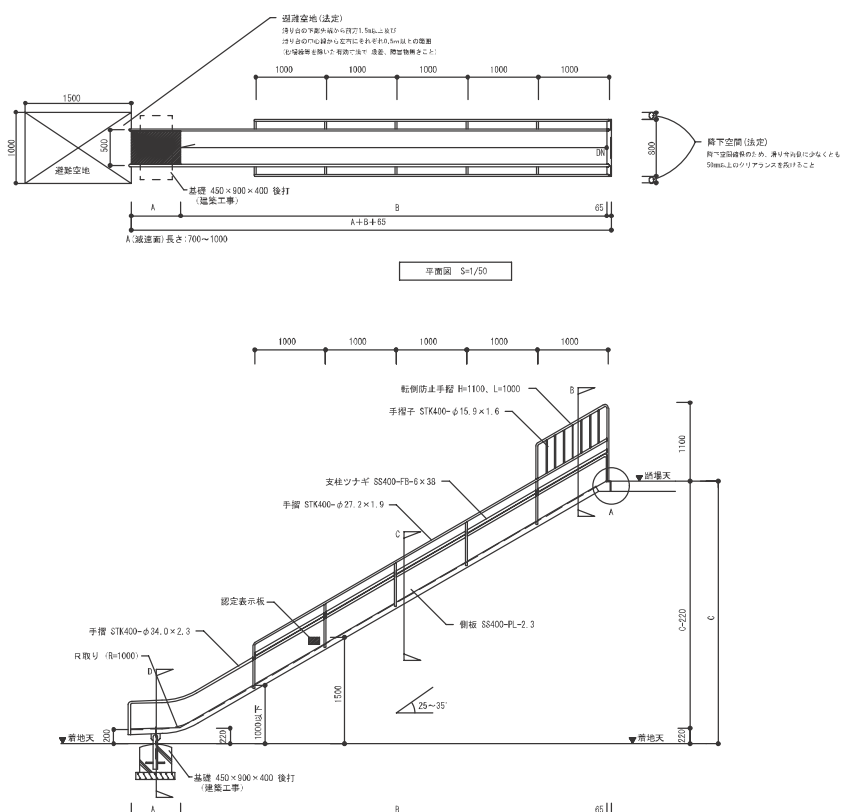
※1 溶融亜鉛メッキ、電気メッキであって、いわゆるドブ漬ではありません。
 ※2 SS400、STK400、SR235 等です。 ※3 SUS304 です。

ベストセイフティー OT 型



図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



《製》 日本消防設備安全センター 認定品
 避難用すべり台 ベストセイフティー OT 型 認定番号 たいー 125 号

使用材料: 滑り面のみステンレス 他は鉄材とする
 ステンレス材: SUS304 一般鋼材: SS400、STK400、SR235
 手摺は滑り面手摺板、S18材はベストジョイントとする
 SUS材、ボルト等、小さなドレンの取付した箇所は、溶融亜鉛メッキ処理とする (溶接箇所ローバル補修)
 SUS部: 440程度硬度 (空滑り所厳禁)
 鉄部: エポキシ樹脂 下地塗装 ウレタン樹脂 仕上塗装 常法乾燥 単色塗
 乾燥時間は60分以内とし、夜間コンクリート打止する。
 基礎工事、アンカーボルト埋設、6L設置工事は滑り台工事に含まないこととする。

ベストセーフティ OT-S 型 (認定番号 たいー 126)

特徴

OT 型を基本に、構成材料を全て SUS304 ステンレスとしたタイプです。

高耐候性とメンテナンスフリーが期待できる高性能のすべり台です。

製品仕様

形式	直線式	ルーバー	無
設置可能階数	2 F (1 層) まで	屋根	無
主要構成材料	ステンレス※1		
すべり面	ステンレス※1	備考	
仕上塗装	無		

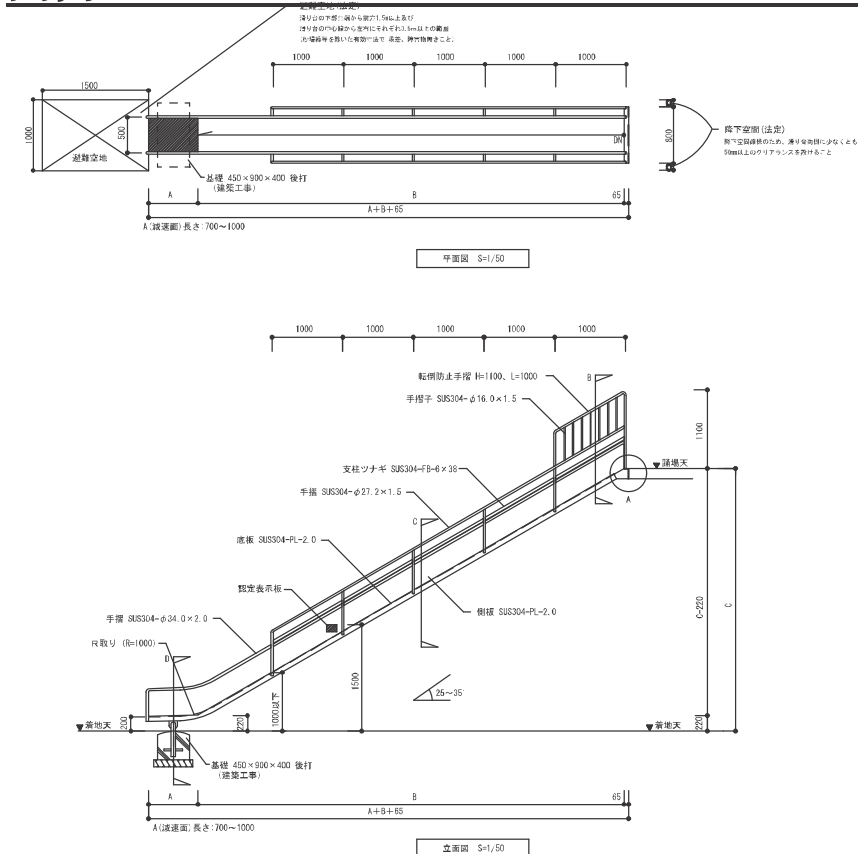
※1 SUS304 です。



ベストセーフティ OT-S 型

図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



〔財〕日本消防設備安全センター認定品
遊樂用すべり台 ベストセーフティ OT-S型 認定番号 たいー126 号

使用材料 全てステンレスとする
ステンレス材 SUS304
滑車、滑車、車輪は同等程度の品を仕上 (同等品を承認品)
総重量は600N以上、使用コンクリートR18とする。
基礎工事、アンカーボルト埋設、IPX設置工事は滑り台工事に含まないこととする。

曲線式避難用すべり台

ベストセーフティ OTP 型 (認定番号 たいー173)

特徴

すべり面を曲線にすることで、避難方向の選択肢が広がります。難しい敷地条件でもすべり台による避難が可能となります。(直線形状での製作も可能です)
基本的な構成材料はスチールです。すべり面には耐久性の高い SUS304 ステンレス板を使用しており、滑降性能を長期間保持します。

製品仕様

形式	曲線式 (直線式も可能)	ルーバー	無
設置可能階数	2 F (1層) まで	屋根	無
主要構成材料	亜鉛メッキ処理※1 スチール※2		
すべり面	ステンレス※3	備考	
仕上塗装	ポリウレタン樹脂塗装 (鉄部)		

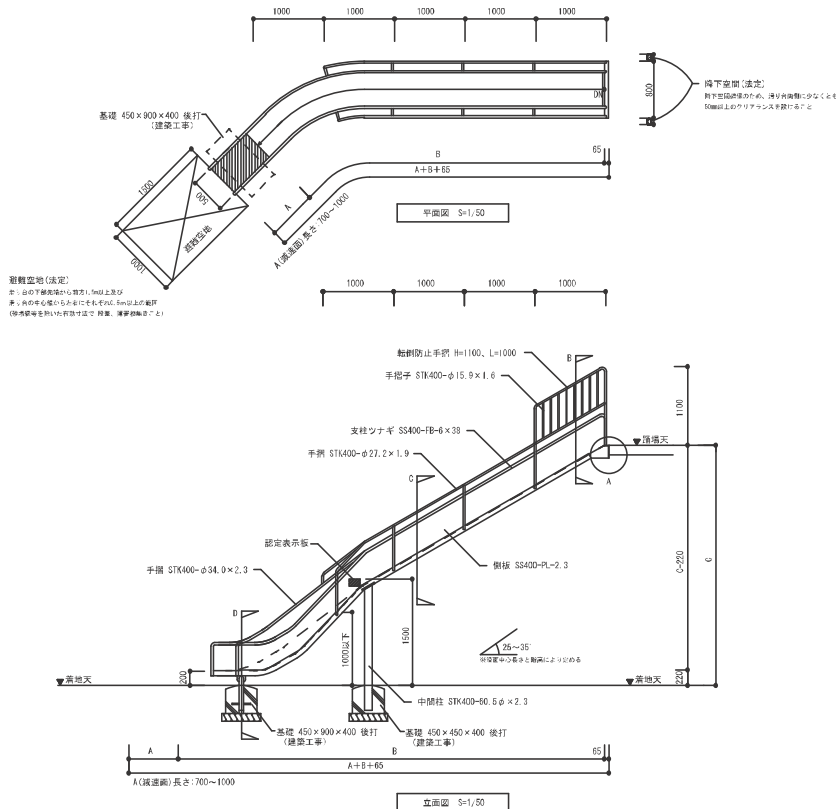
※1 溶融亜鉛メッキ、電気メッキであって、いわゆるドブ漬ではありません。
※2 SS400、STK400、SR235 等です。 ※3 SUS304 です。

ベストセーフティ OTP 型



図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(附) 日本消防設備安全センター認定品
避難用すべり台 ベストセーフティ OTP型 認定番号 たいー173 号

使用材料: すべり面のステンレス 他はS-F系とする
ステンレス材 SUS304 一般鋼材 SS400, STK400, SR235
側板は中心が鋼材: S-F材は中心がステンレスとする
SUS板、ステンレス、ホウチン材を接いだ箇所は、溶融亜鉛メッキ処理とする (溶融亜鉛メッキ処理)
SUS板: 400級高耐腐 (溶融亜鉛メッキ処理)
鉄部: 3本キリ前面 下地塗装 ウレタン樹脂 仕上げ塗装 高温乾燥 単色塗
耐熱力は500℃以上、使用温度は100℃以上とする。
溶融亜鉛メッキ処理、溶融亜鉛メッキ処理の溶融亜鉛メッキ処理は含まないこととする。

ベストセイフティー OTP-S 型 (認定番号 たいー 174)

特徴

OTP 型を基本に、構成材料を全て SUS304 ステンレスとしたタイプです。

高耐候性とメンテナンスフリーが期待できる高性能のすべり台です。

製品仕様

形式	曲線式 (直線式も可能)	ルーバー	無
設置可能階数	2 F (1 層) まで	屋根	無
主要構成材料	ステンレス※1		
すべり面	ステンレス※1	備考	
仕上塗装	無		

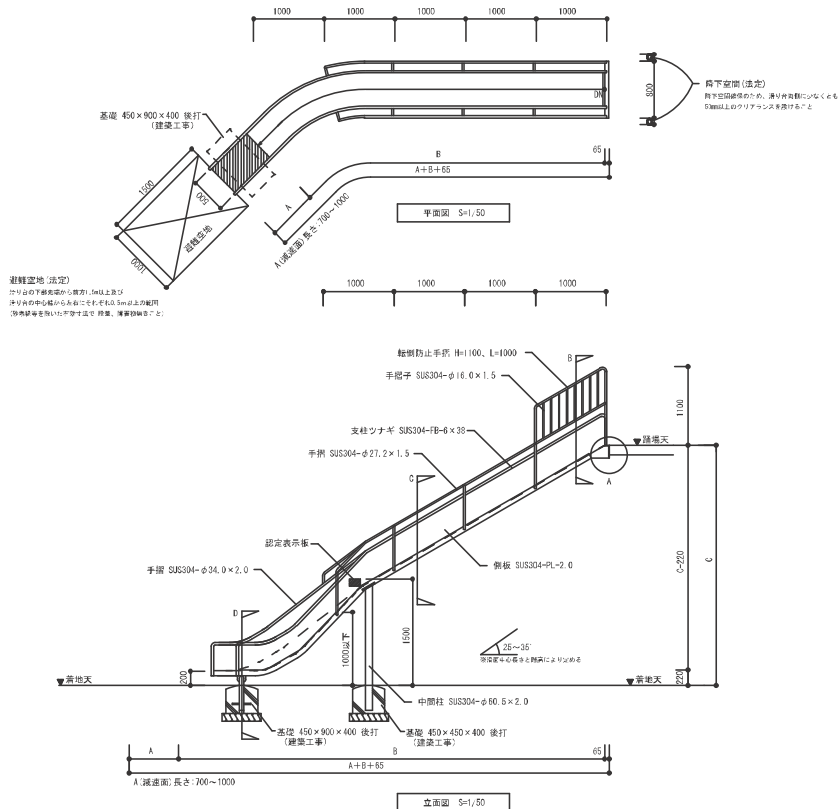
※1 SUS304 です。



ベストセイフティー OTP-S 型

図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(財) 日本消防設備安全センター認定品
遊動用すべり台 ベストセイフティー OTP-S 型 認定番号 たいー 174 号

使用材料: 全てステンレスとする
ステンレス材: SUS304
寸法: 公差は JIS B 1300 精度等級 10 (溶接箇所除く)
地面力は 60kN/m² 以上、使用コンクリート F_{0.8} とする。
基礎工事、アンカーボルト埋込、GFL 設置工事は滑り台工事に含まないこととする。

らせん式避難用すべり台の標準タイプ

ベストセーフティー OB 型 (認定番号 たいー 118)

特徴

らせん式すべり台の基本となるタイプです。
らせん式のため、2フロア以上ある建物にも比較的小さな平面スペースで設置することが可能となります。

基本的な構成材料はスチールです。すべり面には耐久性の高い SUS304 ステンレスパイプを使用しており、滑降性能を長期間保持します。

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	無
設置可能階数	5 F (4 層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	亜鉛メッキ処理※1 スチール※2		
すべり面	ステンレス※3	備考	
仕上塗装	ポリウレタン樹脂塗装 (鉄部)		

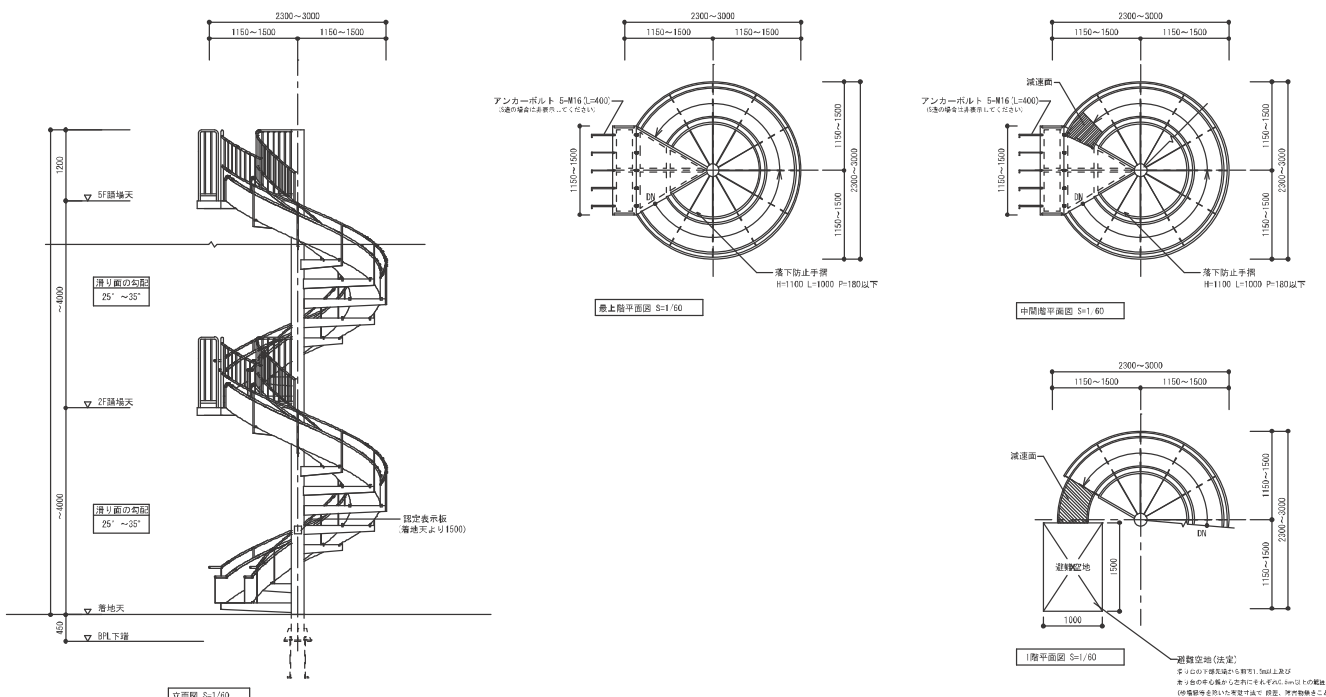
※1 溶融亜鉛メッキ、電気メッキであって、いわゆるドブ漬ではありません。
※2 SS400、STK400、SR235 等です。 ※3 SUS304 です。

ベストセーフティー OB 型



図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(脚) 日本消防設備安全センター認定品
避難用すべり台 ベストセーフティー OB型 認定番号 たいー118 号

使用材料: 滑り面のみステンレス (他は3rdとする)
ステンレス材: SUS304 (一般鋼材: SS400, STK400, SR235)
製法: 半自動製法、S11材は水トランス管とする
SUS材、ボルト類、ボルトジグ材を除いた箇所は、溶融亜鉛メッキ処理とする (溶接箇所ロバール製)
鉄部: エポキシ樹脂 下地塗料、ウレタン樹脂 仕上塗料 常温乾燥 単色
地盤が硬固質以上、使用コンクリート強度とする。
基礎工事、アンカーボルト埋設、0.1kg/㎡未満は滑り台工事に含まれないこととする。

※減速部 (注)
そのほかの標準図面から別記1.2m以上及び
そのほかの標準図面から別記1.2m以上の階数
(標準図面を参照) 標準図面にて 別記 標準図面を参照

ベストセイフティー OB-S 型 (認定番号 たいー 119)

特徴

OB 型を基本に、構成材料を全て SUS304 ステンレスとしたタイプです。

高耐候性とメンテナンスフリーが期待できる高性能のすべり台です。

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	無
設置可能階数	5 F (4 層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	ステンレス※1		
すべり面	ステンレス※1	備考	
仕上塗装	無		

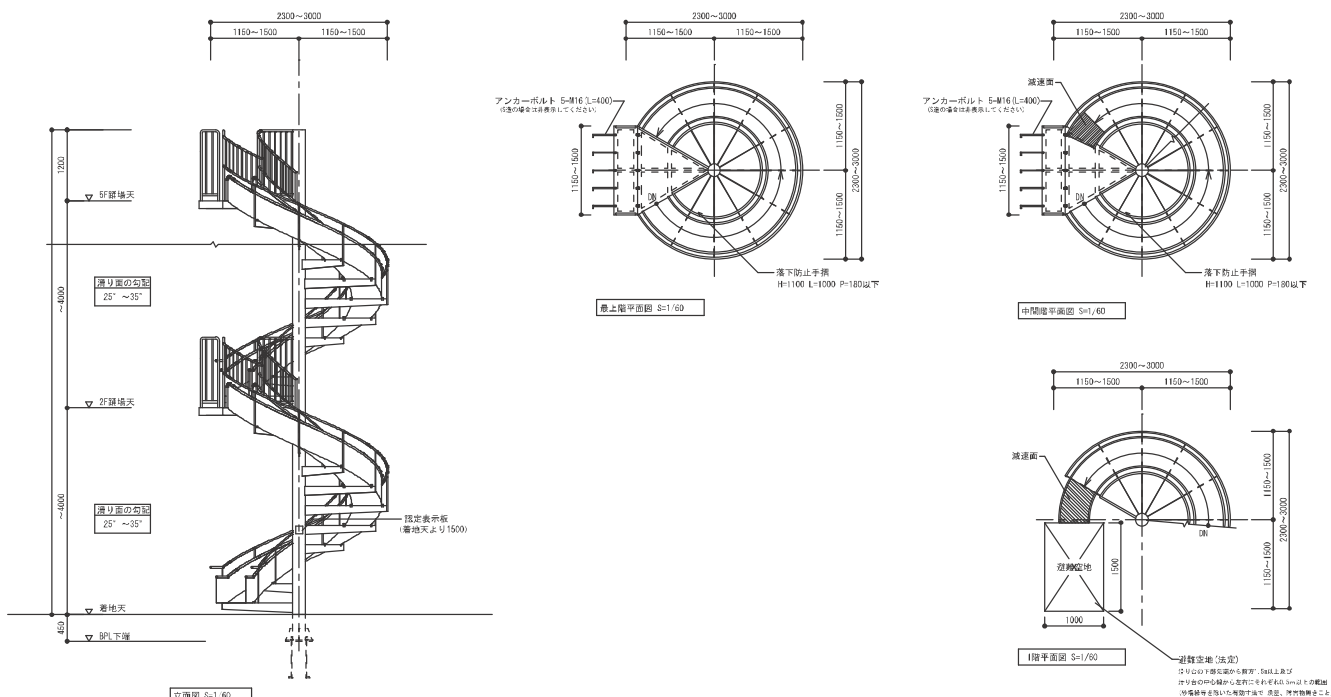
※1 SUS304 です。



ベストセイフティー OB-S 型

図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(例) 日本消防救済安全センター認定品
遊歩用すべり台 ベストセイフティー OB-S型 認定番号 たいー119 号

使用材料: 全てステンレスとする
ステンレス材: SUS304
歩面、側板、手摺は400程度研削仕上げ(定検箇所除く)
耐重力は500kg/m²以上、使用コンクリートはF4級とする。
基礎工事、アンカーボルト埋設、6PL設置工事は別子工事に含まないこととする。

ベストセーフティー OBL-S 型 (認定番号 たいー 121)

特徴

OBL 型を基本に、構成材料を全て SUS304 ステンレスとしたタイプです。

高耐候性とメンテナンスフリーが期待できる高性能のすべり台です。

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	有
設置可能階数	10 F (9 層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	ステンレス※1		
すべり面	ステンレス※1	備考	
仕上塗装	無		

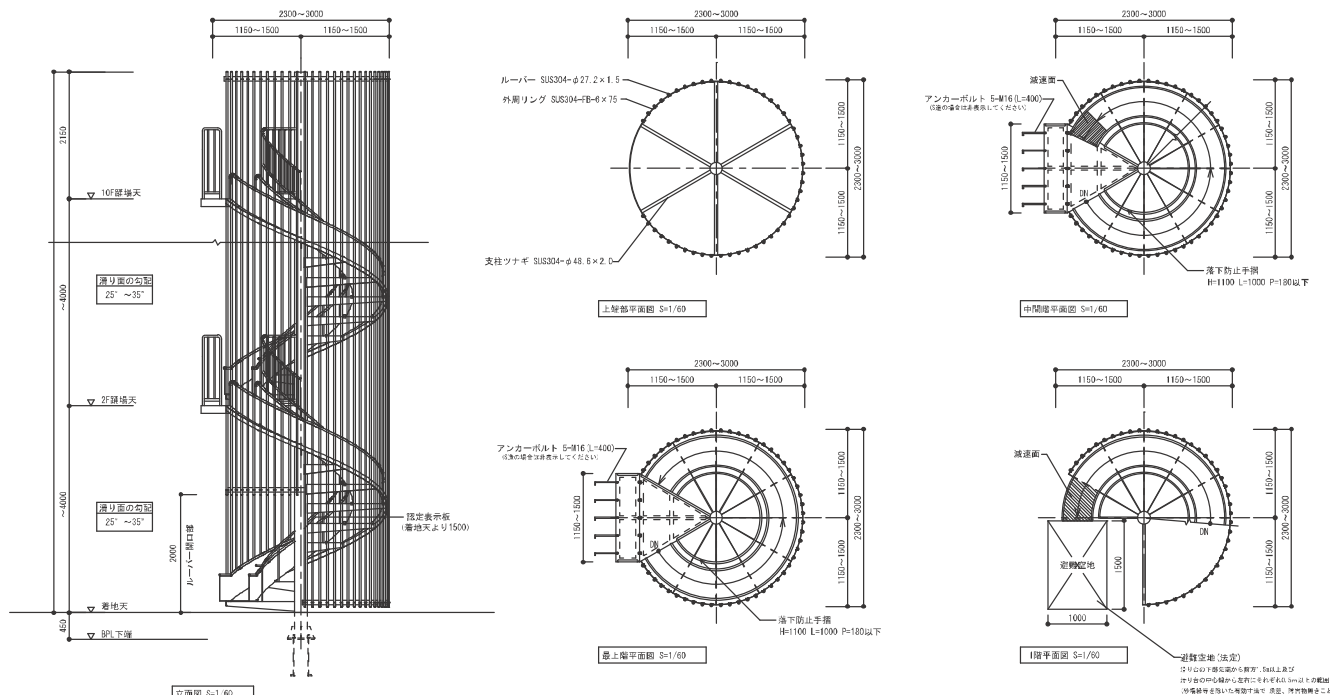
※1 SUS304 です。



ベストセーフティー OBL-S 型

図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(例) 日本消防設備安全センター認定品
避難用すべり台 ベストセーフティー OBL-S型 認定番号 たいー121 号

使用材料: 全てステンレスとする
ステンレス材: SUS304
溶接: 溶接、手摺は400程度研削仕上げ (溶接箇所は除く)
耐風力: 500kg/m² 程度以上、使用コンクリートF4以上とする。
基礎工事、アンカーボルト埋設、6F設置工事は別子工事(ごまかない)とする。

内階段付らせん式避難用すべり台

ベストセーフティー OBK 型 (認定番号 たいー 122)

特徴

すべり台の内側に階段状のステップを設けた、らせん式すべり台です。このステップを用いることで、介助者や消防隊員が迅速に往復して救助にあたることも可能となります。

(このステップは建築基準法に基づく避難階段ではありません)

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	有
設置可能階数	10 F (9層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	亜鉛メッキ処理※1 スチール※2		
すべり面	ステンレス※3	備考	内側階段併設※4
仕上塗装	ポリウレタン樹脂塗装 (鉄部)		

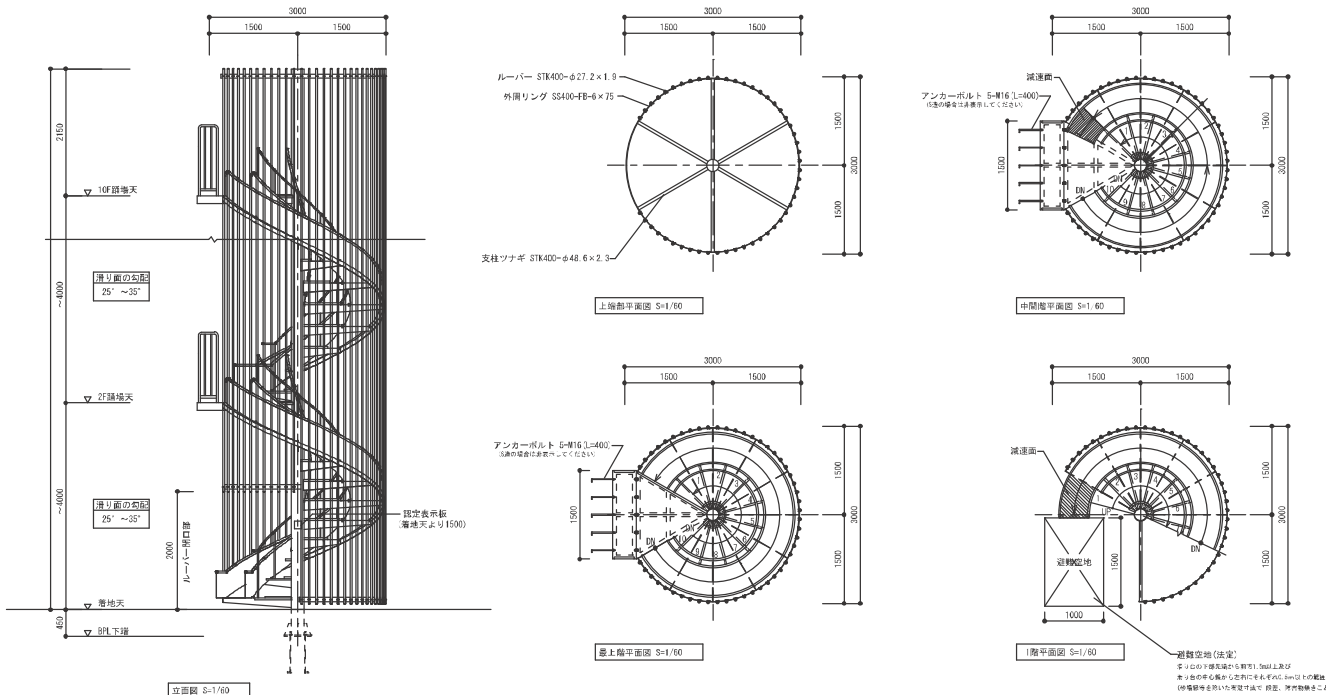
※1 溶融亜鉛メッキ、電気メッキであって、いわゆるドブ漬ではありません。
 ※2 SS400、STK400、SR235 等です。 ※3 SUS304 です。
 ※4 建築基準法に基づく階段ではありません。また、階段部分は消防認定の対象外です。

ベストセーフティー OBK 型



図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(特) 日本消防設備安全センター認定品
 避難用すべり台 ベストセーフティー OBK型 認定番号 たいー122 号

使用材料: 滑り面のみステンレス (他は1Fとよするステンレス材: SS534、一般鋼材: SS400、STK400、SR235)
 滑り面以外の鋼材: STK材は水トシン管とする
 SUS材、ホムデ材、ホムデ材を貼いた箇所は、溶融亜鉛メッキ処理とする (溶融亜鉛メッキ処理)
 鉄部: エポキシ樹脂 下地塗料、ウレタン樹脂 仕上塗料 常温乾燥 単色
 塩素酸が腐蝕する以上、使用コンクリートに付する。
 基礎工事、アンカーボルト埋設、0F設置工事等は滑り台工事に含まないこととする。

ベストセーフティー OBK-S 型 (認定番号 たいー 123)

特徴

OBK 型を基本に、構成材料を全て SUS304 ステンレスとしたタイプです。

高耐候性とメンテナンスフリーが期待できる高性能のすべり台です。

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	有
設置可能階数	10 F (9 層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	ステンレス※1		
すべり面	ステンレス※1	備考	内側階段併設※2
仕上塗装	無		

※1 SUS304 です。

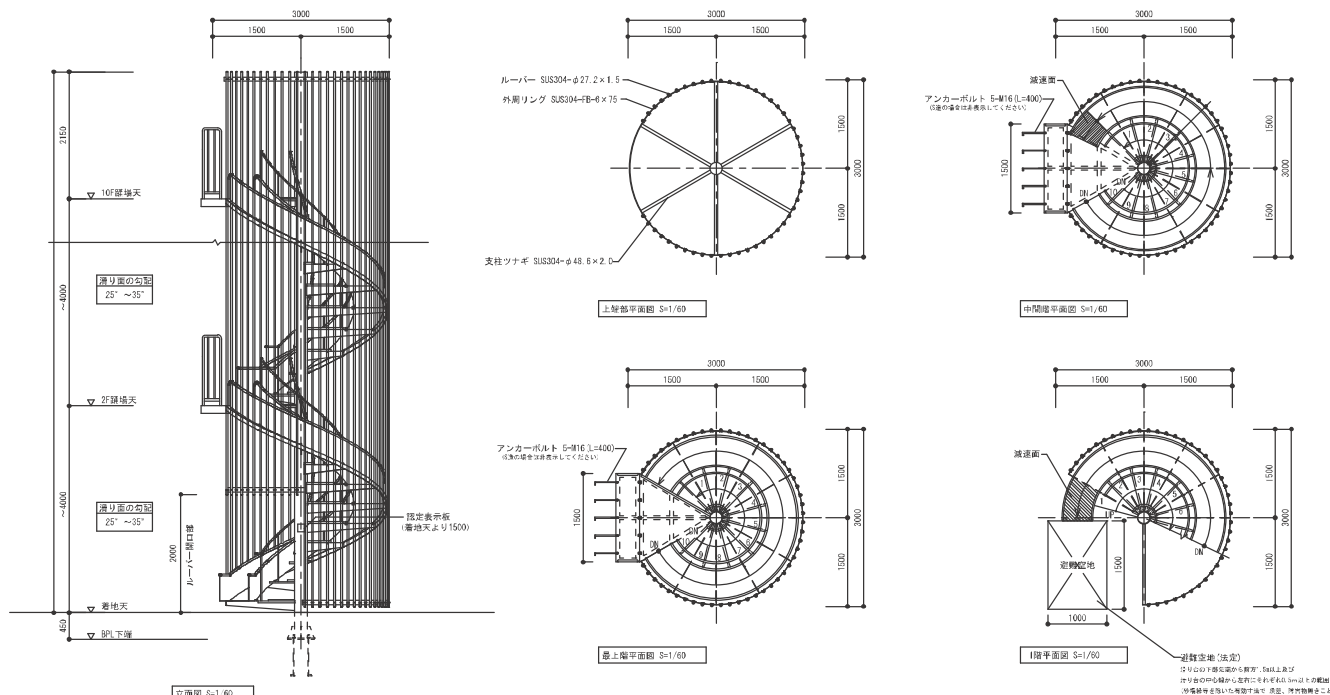
※2 建築基準法に基づく階段ではありません。また、階段部分は消防認定の対象外です。



ベストセーフティー OBK-S 型

図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



(例) 日本消防防災安全センター認定品
遊離用すべり台 ベストセーフティー OBK-S型 認定番号 たいー123 号

使用材料: 全てステンレスとする
ステンレス材: SUS304
溶接、塗装、手摺は400程度研削仕上げ(溶接箇所除く)
耐風力は5級以上とし、使用にコンクリートF0級とする。
基礎工事、アンカーボルト埋設、6F設置工事は別子台工事にごまかないこととする。

外階段付らせん式避難用すべり台

ベストセーフティー OBV 型 (認定番号 たいー124)

特徴

らせん式すべり台の外側に階段を設けたタイプです。直径は4,800mm以上とやや大きいものの、有効幅900mmのらせん階段で、より多様な避難方法をとることが可能です。

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	有
設置可能階数	10 F (9層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	亜鉛メッキ処理※1 スチール※2		
すべり面	ステンレス※3	備考	外側階段併設※4
仕上塗装	ポリウレタン樹脂塗装 (鉄部)		

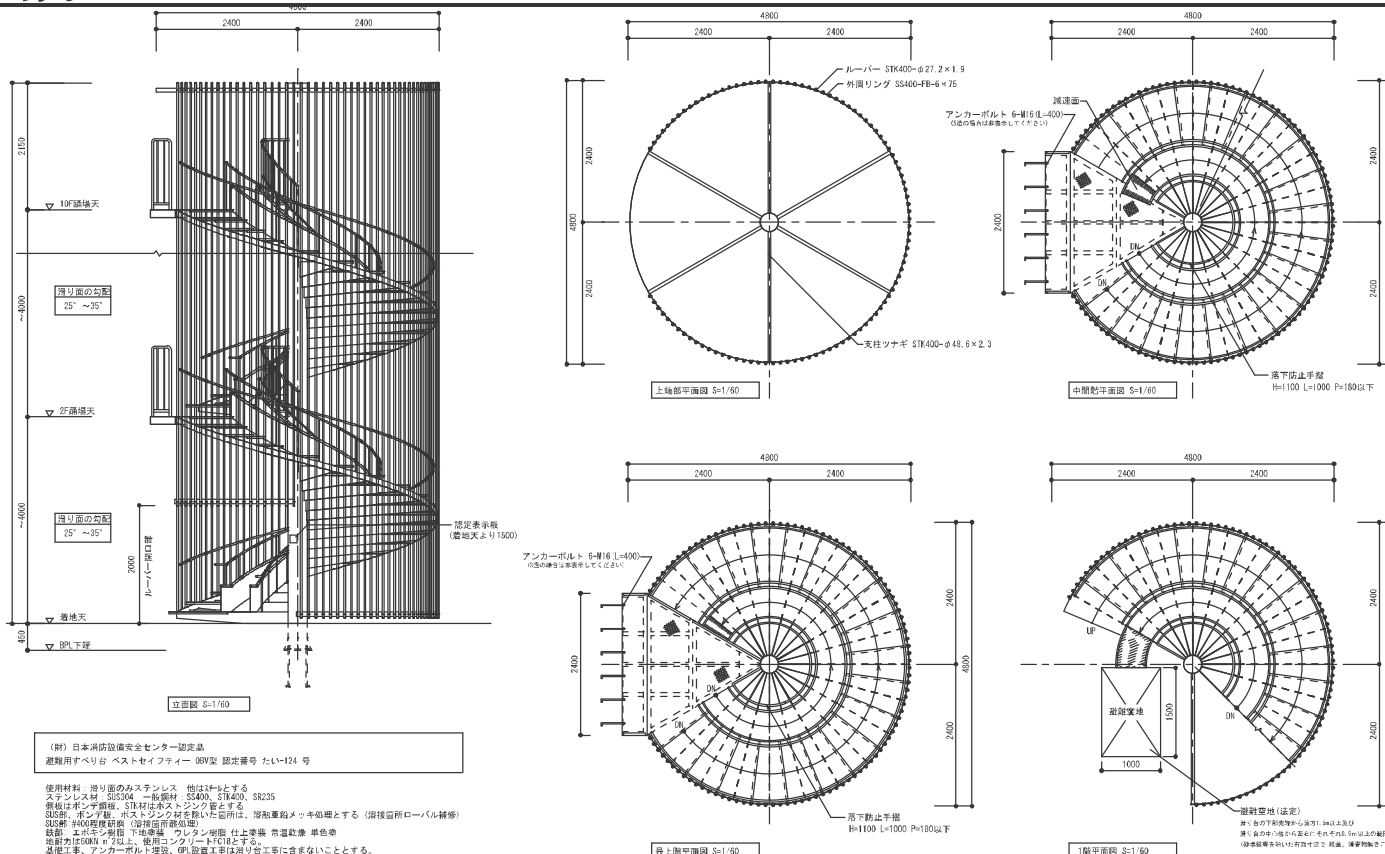
※1 溶融亜鉛メッキ、電気メッキであって、いわゆるドブ漬ではありません。
 ※2 SS400、STK400、SR235 等です。 ※3 SUS304 です。
 ※4 廻り階段となりますので、設計の際には各部寸法や各自治体の条例等をご確認下さい。また、階段部分は消防認定の対象外です。

ベストセーフティー OBV 型



図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



ベストセイフティー OBV-S 型 (認定番号 たいー 217)

特徴

OBV 型を基本に、構成材料を全て SUS304 ステンレスとしたタイプです。

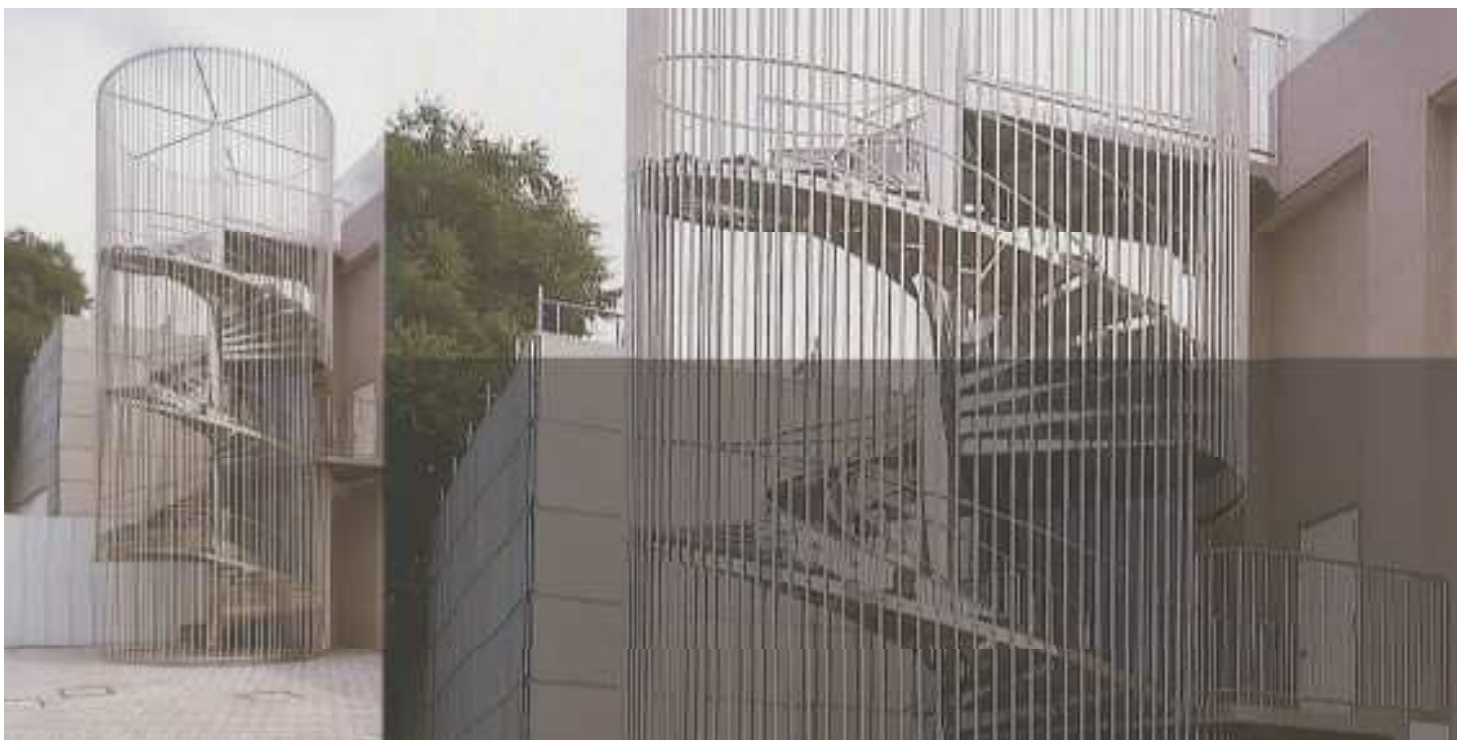
高耐候性とメンテナンスフリーが期待できる高性能のすべり台です。

製品仕様

形式	らせん式	ルーバー	有
設置可能階数	10 F (9 層) まで	屋根	オプションで設置可
主要構成材料	ステンレス※1		
すべり面	ステンレス※1	備考	外側階段併設※2
仕上塗装	無		

※1 SUS304 です。

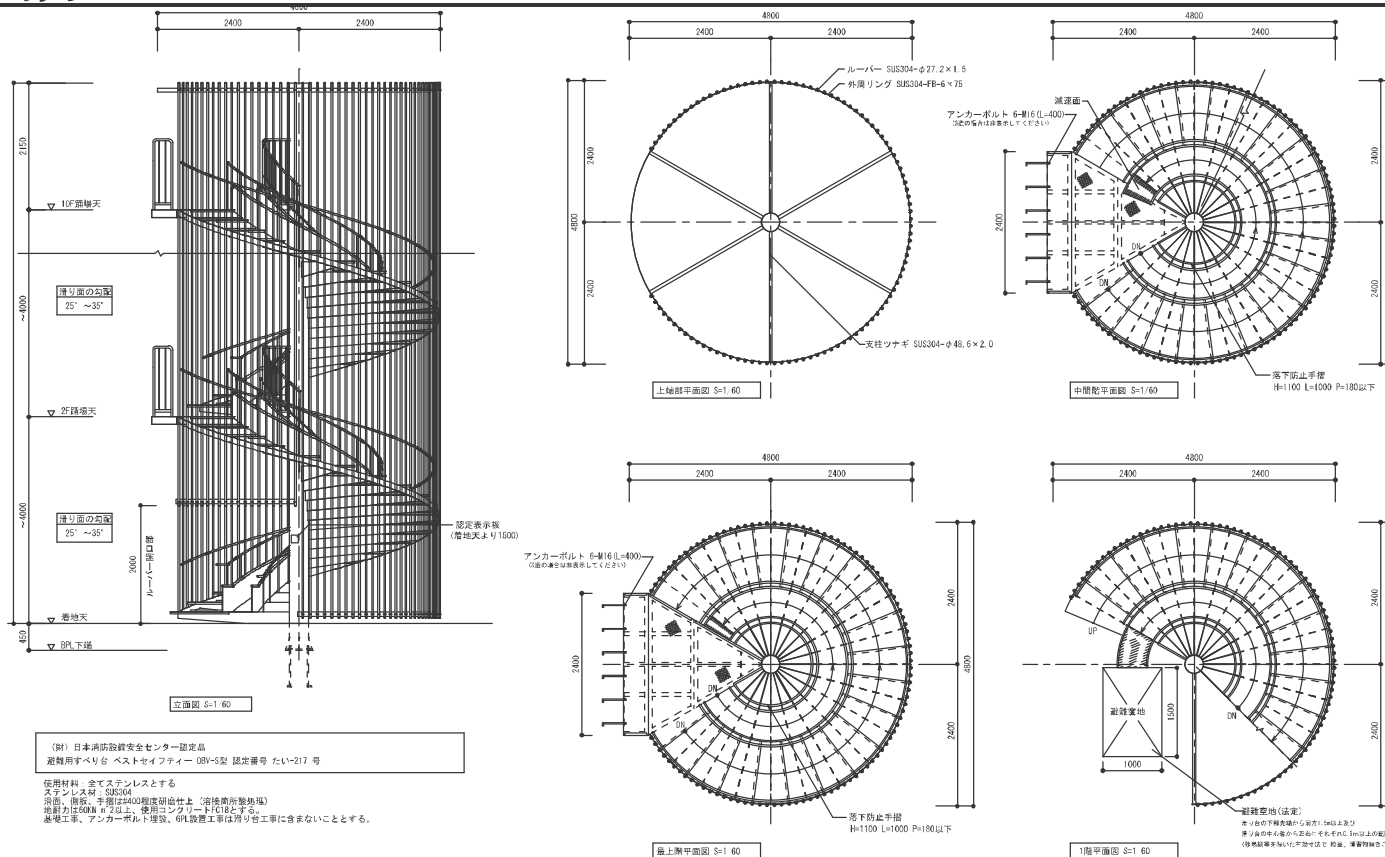
※2 廻り階段となりますので、設計の際には各部寸法や各自治体の条例等をご確認下さい。また、階段部分は消防認定の対象外です。



ベストセイフティー OBV-S 型

図面イメージ

※詳細は標準図面集を参照ください。または弊社までお問合せください。



避難用すべり台ベストセイフティー 一覧表

名称	認定区分	認定番号	構造	備考
ベストセイフティー OB 型	認定品	たい -118	らせん式	ルーバー無し
ベストセイフティー OB-S 型	認定品	たい -119	らせん式	ルーバー無し、オールステンレス
ベストセイフティー OBL 型	認定品	たい -120	らせん式	ルーバー有り
ベストセイフティー OBL-S 型	認定品	たい -121	らせん式	ルーバー有り、オールステンレス
ベストセイフティー OBK 型	認定品	たい -122	らせん式	内階段併設
ベストセイフティー OBK-S 型	認定品	たい -123	らせん式	内階段併設、オールステンレス
ベストセイフティー OBRF 型	評定品	評 -058	らせん式	すべり面ローラー製
ベストセイフティー OBV 型	認定品	たい -124	らせん式	外階段併設
ベストセイフティー OT 型	認定品	たい -125	直線式	すべり面のみステンレス
ベストセイフティー OT-S 型	認定品	たい -126	直線式	オールステンレス
ベストセイフティー OTP 型	認定品	たい -173	直線式 曲線式	すべり面パイプ製
ベストセイフティー OTP-S 型	認定品	たい -174	直線式 曲線式	すべり面パイプ製、オールステンレス
ベストセイフティー OBV-S 型	認定品	たい -217	らせん式	外階段併設、オールステンレス
ベストセイフティー ON 型	認定品	たい -231	らせん式	小径
ベストセイフティー ON-S 型	認定品	たい -242	らせん式	小径、オールステンレス
ベストセイフティー ONL 型	認定品	たい -258	らせん式	小径、ルーバー有り
ベストセイフティー ONL-S 型	認定品	たい -259	らせん式	小径、ルーバー有り、オールステンレス

認定品制度について

消防手続きの簡略化のため、一般財団法人日本消防設備安全センターによって行われる型式認定制度です。

以下に一般財団法人日本消防設備安全センター WEB サイトにおける記述を引用させていただきます。

『(一般財団法人日本消防設備安全センターでは)消防法施行規則第31条の4の規定による登録認定機関として、学識経験者、消防機関の代表等よりなる「消防用設備等認定委員会」において、消防用設備等又はこれらの部分である機械器具が国の定める設備等技術基準の全部又は一部に適合していることの「認定」を行い、適合している個々の製品には「認定証票」を交付します。

認定証票の表示が付された消防用設備等は、同規則第31条の3の規定により設備等技術基準に適合したものと見なされ、消防機関が個別に性能確認試験を行う必要がなくなります。』(引用ここまで)

また、これとは別に「評定」という制度もあり、これは「認定」ほどの効力はありませんが、当該製品が消防設備としての一応の要件を満たすことを証明する制度であって、消防検査・性能確認試験の際の参考となります。

鋼製すべり台におけるメッキ・仕上塗装に関して

弊社すべり台に関しては、製品組立後メッキ槽に投入して亜鉛メッキを付着させる、いわゆる「ドブ漬け」メッキではありません。これはすべり台という製品の性質上、外形寸法が大きいことや材料にステンレスや薄鋼板が用いられること等の理由により、製品組立後の「ドブ漬け」が不可能だからです。

そのため、弊社すべり台に関しては、主柱、ブラケット、踊場などのドブ漬け可能な各部品に関してドブ漬けを行い、手摺や側板などの部品に関してはボンデ鋼板™、メッキ鋼板、ポストジंक管™などの、予め溶融亜鉛メッキまたは電気メッキ加工が施された市販材料などを用いて、組立加工する方式を取っております。また、組立時にはなるべくメッキボルトによる接合箇所を増やして溶接箇所を少なくするとともに、溶接箇所はローバル™にて補修を行っております。その上でエポキシ樹脂系錆止塗装、2液硬化式ポリウレタン樹脂塗装を行います。以上が弊社のスチールを主要構成材料とするすべり台の標準仕様です。

※ボンデ鋼板™は新日本製鉄株式会社の電気亜鉛めっき鋼板の登録商標です。
 ※ポストジंक管™は大和鋼管工業株式会社の亜鉛めっき鋼管の登録商標です。
 ※ローバル™はローバル株式会社の亜鉛めっき含有塗料の登録商標です。

本来の用途と使用上のご注意

緊急時避難用のすべり台であって、遊具ではありません。

破損、故障、経年劣化、事故防止の観点から、1年あたり数回の避難訓練、点検、保守管理時以外はご使用にならないよう、お願い申し上げます。

維持・管理方法

一般的に、すべり台が設置される建物は、その用途から言って消防設備士等の有資格者による点検と管轄消防署への報告が義務付けられている場合が大半です。年に数回、以下の内容について、目視や実際にすべて確認する等の点検を行ってください。

- ・ すべり面の汚損や、避難経路上の障害物など、避難に支障をきたす状態におかされていないか
- ・ 各部品に緩みやガタツキが無い
- ・ 放置すると性能に支障をきたす部品の磨耗がないか
- ・ (美観上のものではなく、滑降性能に支障をきたす) 塗装の劣化や錆が無い

鉄部に関しては、塗装の劣化状況を見ながら塗り直しを行うことで製品の寿命を延ばすことができます。

また、ステンレス部はほぼメンテナンスフリーで使用できますが、汚れを放置しておくことで錆の原因になったり、滑らなくなったりしますので、定期的に目視による点検とクリーニングを行うように心がけてください。

耐用年数について

設計上の想定使用年数は10年程度ですが、実際の製品の耐用年数につきましては、設置される地域や建物配置などでも異なりますので、明言することはできません。

実績としまして、スチールを主要構成材料とするすべり台の場合、5年毎に塗り直しを行い、20年[※]ほど使用されている例があります。オールステンレス製すべり台は塗り直しなどのメンテナンスをせずに20年[※]ほど使用されているものも多く、それらの大半は設置されている建物と同じだけの寿命を保ちそうに思われます。いずれも本来の用途にのみ供され、適切な維持管理がなされた場合での実績です。

(※製品の保証期間ではありません)

 Oyamada Tekko Corporation

文章画像デザインその他本カタログの著作権は株式会社小山田鉄工に帰属します

© Copyright - Oyamada Tekko Corporation. All Rights Reserved.

ご用命はこちらの販売店まで

株式会社 小山田鉄工

〒 252-0245

神奈川県相模原市中央区田名塩田 1-16-14

TEL 042-778-4470

<http://www.oyamada-tekko.co.jp>

E-mail info@oyamada-tekko.co.jp